

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ボディ技術		エステティックマスター学科/1年	2026/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	120回	4単位(120時間)	必須	
授業の概要				
<p>エステティックサロン等で行われているボディトリートメント業務について、今まで習得したトリートメントテクニックの精度を高めつつ、最高峰の技術力を習得する。サロンと同様に、お出迎え～お見送りまで一連の流れを身に付けつつ、お客様に対するおもてなしを学ぶことで、より一層接客力も高めていく。ハワイ研修では、ロミロミマッサージを現地のセラピストから学び、本場の技術力を身に付ける。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>お客様に合わせた技術、化粧品を選択でき、的確なホームケアを行うことができるようになる。又、日本のおもてなしに加え、世界各国のトリートメント技術について深く学び、世界の高級サロンや一流ホテルで活躍できるスペシャリストを目指す。更に、スパなど、美容と健康を求められる幅広いお客様にも対応できる知識と技術力も身につけ、日本スパ・ウェルネス協会認定資格であるスパセラピストの取得を目指す。</p>				
回	テーマ	内容		
1～4	ボディ技術実習	ロミロミ①		
5～8	ボディ技術実習	ロミロミ②		
9～12	ボディ技術実習	ロミロミ③		
13～16	ボディ技術実習	ロミロミ、ハワイ研修①		
17～20	ボディ技術実習	ロミロミ、ハワイ研修②		
21～24	ボディ技術実習	ロミロミ、ハワイ研修③		
25～28	ボディ技術実習	ロミロミ、ハワイ研修④		
29～32	ボディ技術実習	ロミロミ、ハワイ研修⑤		
33～36	ボディ技術実習	ロミロミ、ハワイ研修⑥		
37～40	ボディ技術実習	ロミロミ、ハワイ研修⑦		
41～44	ボディ技術実習	復習・チェック①		
45～48	ボディ技術実習	復習・チェック②		
49～52	ボディ技術実習	復習・チェック③		
53～56	ボディ技術実習	フィットセラピー①		
57～60	ボディ技術実習	フィットセラピー②		

回	テ ー マ	内 容		
61～ 64	ボディ技術実習	フィットセラピー③		
65～ 68	ボディ技術実習	フィットセラピー④		
69～ 72	ボディ技術実習	フィットセラピー⑤		
73～ 76	ボディ技術実習	スパセラピスト対策①		
77～ 80	ボディ技術実習	スパセラピスト対策②		
81～ 84	ボディ技術実習	スパセラピスト対策③		
85～ 88	ボディ技術実習	スパセラピスト対策④		
89～ 92	ボディ技術実習	スパセラピスト対策⑤		
93～ 96	ボディ技術実習	総合B①		
97～ 100	ボディ技術実習	総合B②		
101 ～	ボディ技術実習	総合B③		
105 ～	ボディ技術実習	総合B④		
109 ～	ボディ技術実習	総合B⑤		
113 ～	ボディ技術実習	総合B⑥		
117 ～	ボディ技術実習	総合B⑦		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本スパ・ウエルネス協会 『スパセラピー』 『理論Ⅰ～Ⅵ』 『技術Ⅰ、Ⅱ、Ⅴ』 ・ 筆記用具 ・ ノート ・ バインダー ・ 制服・ナースシューズ ・ 化粧品各種 ・ 衛生消毒備品 ・ タオル類 ・ その他、ボディ技術に必要な機器・備品 		出席率 授業態度 実習・実技評価 期末試験	10.0% 10.0% 10.0% 70.0%	定期実技試験は70点以上/100点で合格。70点未満は再試験を行う。 出席率90%以下の場合、成績評価の対象外となるので注意すること。 遅刻・早退は10分まで。 遅刻・早退3回で欠席1回とする。 施術禁忌に当たる学生は実習モデルを行わない。日頃から体調管理やケガ等をしていないように心掛けること。 事前に実習にふさわしい身だしなみ（制服着用、髪型）を整え授業に臨むこと。